



名古屋大学新聞社
〒464-0814 愛知県
名古屋市千種区不老町
名古屋大学学生会館内

TEL : 090-42691942
E-mail: nu_newspaper@
yahoo.co.jp

2面より
いよいよ秋草祭
書評『孔子伝』
「派遣村」体験記

どうなる? 新南部食堂

新南部食堂が来年4月にオープンする。地上部分は1階から2階建てになり、大幅に拡張される。経営は新築後も引き続き生協が行うことが決まった。新南食がどのようなものか、名古屋大学消費生活協同組合常務理事の佐野さんに伺った。

行列の解消をめざす

新南食では食堂の規模が大幅に拡大されるという。旧南食の約380席から、新南食



新南部食堂完成予想図(当初案。名大提供)

(あくまでも当初の案なので、変更されている箇所もある)

1階食堂は、新たに煮物などをグラム単位でよそえるホットバーが登場する。机・イスの色彩は明るめになる。

2階部分は採光性が良く、ソファやカジュアルなものまで色々な机・イスが並べられる。机の色調はシックなものになり、ゆつくりとくつろげる雰囲気。新たにクレープやパフェなどといったスイーツも出すベーカーリーカフェもつくられる。少し高級な丼ものなどを出すブースもあり、

肉の調理の仕方・ソースなどを選ぶことができるオーダー制コーナーもできる。

2階の営業時間は午後7時までと大幅に長くなる。パンだが屋も新しくなる。新南食は、「ぜひくつろいで仲間と語れる場としても活用してほしい」という。

南食の政策にあたっては自治会が学生から要望を集約していた。新南食には学生の意向も取り入れられている。

今回の実現しなかったが、将来的には2階部分を南部書籍部分とつなげる構想もあるようだ。現在厚生会館にはエレベーターが無く、車イスの利用者には負担が大きい。しかし新南食にはエレベーターもつくられるので、実現すればバリアフリーの実現に大きく近づくことになる。

コンテナが設置されている。

名大当局はプレハブの2階部分を代替場所に充てるとしているが、機体などの出し入れや使用時間などの条件が保障されるかが問題

さらなる当局は、改修が終了する予定の平成23年度以降は1階部分を「課外活動」用途に使うと考えているというが、カギの大学管理や使用時間の制限なども予想される。

名大当局は6月25日、文サ連との懇談の場で、今年1月末に完成した山の土地区・総合運動場複合棟の「使用に関する要項」の中の、副総長と総合保健体育科学センター長が複合棟の使用サークルの使用許可を取り消すことができると定められた箇所について、「二方向的な許可取り消しはしない」となどを言明した。文化サークル連盟側の抗議に対して大学当局が譲歩する形となった。

大学当局の自治規制に文サ連が反撃、当局が譲歩

～複合棟「使用要項」問題～



6・11対当局要求行動で、大学当局による懇談会の「流会」決定を許さず、団結を固めるサークル員。

懇談会、前代未聞の「流会」に

「使用要項」は今年2月に大学当局によって策定された。この要項の第8条によれば、大学当局は文サ連(使用サークル)の意向に関係なく、問題を起こしたとみなしたサークルの複合棟使用権を剥奪することができるようになる。文サ連側は「問題があれば話しあって解決すれば済む」と。逆にこれを認めてしまえば大学当局が騒音苦情などを口実にして一方的にサークルの活動を規制できるようになる。

2007年にシヤナクラブが当局から何の合理的な理由も示されず、また大学当局は「使用要項」策定と同時に、要項と同様の規定を他のサークル施設にも整備していくべきだという意向を示していた。これらの大学当局の動きに対して、文サ連は直ちにとり組みを開始した。4月1日、複合棟の使用を希望するサークルが集まって対策委員会を結成し、対応を協議。要項撤回を求めた。

その後一転して、大学当局から文サ連執行部に6月25日の「懇談」が申し込まれた。懇談の場で杉山副総長は、「使用要項」の運用について譲歩しただけでなく、「使用要項」

示された学生自治の力

他のサークル施設への拡大適用についても「大学の設置形態が変わらない限りおこなわない」と回答。要項の撤回を求めた。

「使用要項撤回」かけ声を上げて大学本部にデモをかけるサークル員。



「使用要項撤回」かけ声を上げて大学本部にデモをかけるサークル員。

地平線

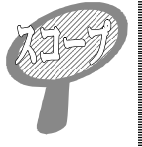
涼しい季節になってきた。大学祭シーズン到来だ。だが、わが名大祭だけはなぜか蒸し暑い6月に行われる。その理由を知っているだろうか? 実はそれは秋と深い関係があるのだ。秋といえば自然の猛威を感じる季節でもある。日本では初秋が台風シーズン。毎年台風襲来で各地に被害がおよぶ。それは今も昔も同じ▼今から五十年前の一九五九年(昭和三十四年)九月二十六日夕方、東海地方に伊勢湾台風が襲来。愛知・三重県沿岸部を高潮が襲い、至る所で堤防が決壊。大量の海水・貯水場の木材が、家屋・人・家畜を容赦なくのみこみ、押しつぶす。死者・行方不明者五〇九八人。生き延びた人々も、家族を失い変わり果てた町の姿に茫然自失となったという▼被災者救援には当時の名大生も数多く参加。被災現場で怪我人の治療、救援物資の収集・運搬、街頭カンパに尽力したという。大学当局も救援活動に参加する学生を公欠扱いに。先輩方はさらに、高潮対策をなおざりにしてきた政府の責任を追及し対策を要求。そして、本来秋である名大祭の開催時期が迫っていたが、台風被害救援を優先させるために延期を決定。こうして名大祭は次の年から六月に開催されることになったのだ▼今年には伊勢湾台風から五十年の節目だ。当時の先輩方の活躍に思いをよせ、その姿勢に学ぶことを今秋の私たちの課題にしてもいいのではないだろうか。(山登人)

A館裏のサークル活動拠点が移転?

名大当局が工学部4号館耐震改修に伴う代替施設として、全学教育棟A館裏に2階建てのプレハブを来年4月までに建てようとしている

工4号館改修代替場所建設

名大当局はプレハブの2階部分を代替場所に充てるとしているが、機体などの出し入れや使用時間などの条件が保障されるかが問題



さらなる当局は、改修が終了する予定の平成23年度以降は1階部分を「課外活動」用途に使うと考えているというが、カギの大学管理や使用時間の制限なども予想される。

「複合棟」とは? 東山キャンパス・山の土地区の陸上競技場南に建てられた2階建ての施設。1階には体育会クラブ部室と更衣室が、2階に授業で使用される講義室と文サ連サークルが使用される防音仕様のエアコン付き音楽練習室がある。

2面に続く

2011年卒業予定 障がいのある学生の就活支援

積極就活は WebSana でスタート!

まずは **サーナ2011** **検索** を!

※登録画面のサ〜ナKEY欄に「sana2011」と入力してください。

2009年11月までに登録しよう!!

体験談 先輩たちの就職活動体験がわかる

メッセージ 採用担当者からのメッセージが届く

特典 1000円分のQUOカード等をプレゼント

30,000名の実績 いままで延べ30,000名の就職活動を支援。

IF Research Institute 17総合研究所